

# CEAS/Sakai 連携プログラム 1.0.1

## CEAS/Sakai インストールの手引き (Windows 簡易デモ環境)

### 内容

1. はじめに
  2. CEAS-Sakai1.0.1 インストール
  3. CEAS-Sakai1.0.1 起動
  4. CEAS-Sakai1.0.1 停止
  5. CEAS-Sakai1.0.1 の動作確認
  6. サンプルデータの登録と確認
  7. CEAS と Sakai の同期
  8. ネットワークから利用する方法
- 付録 1 CEAS 環境設定ファイル
- 付録 2 CEAS Core1 パッケージ構成一覧
- 付録 3 CEAS 基本データ入力フォーマット(3系)

作成 2009/06/09  
更新 2009/06/17

## 1. はじめに

本ドキュメントでは Windows を OS するマシンに新規に CEAS/Sakai 連携プログラム 1.0.1 の導入を行う場合を想定しています。本ドキュメントの手順により CEAS/Sakai 連携プログラム 1.0.1 を動作させるために必要なソフトウェア及び CEAS3.0.9[20090603] と sakai-src-2.5.4 のインストールができます。

### 1.1. CEAS/Sakai 連携プログラム概要

CEAS/Sakai 連携プログラム 1.0.1 は CEAS3.0.9[20090603] と sakai-src-2.5.4 をベースとしてカスタマイズしています。

CEAS の全機能に加え、Sakai の以下の機能が CEAS からシームレスに利用できます。

- フォーラム (sakai.forums)
- SCORM (sakai.scorm.tool)
- Wiki (sakai.rwiki)
- リソース (sakai.resources)

### 1.2. インストールする各種ソフトウェア

| ソフトウェア名              | 説明                    |
|----------------------|-----------------------|
| apache-tomcat-5.5.26 | Sakai 用 Tomcat        |
| apache-tomcat-6.0.18 | CEAS & CAS 用 Tomcat   |
| jdk1.5.0_16          | J2SE5.0               |
| mysql-5.1.34-win32   | CEAS 及び Sakai 用の DBMS |
| sakai-src            | Sakai のソース            |

### 1.3. インストールの準備

#### ■ インストールに必要な機器と資料の準備

##### ◆ Windows 動作環境

- 1.5GB 以上のメモリ容量
- 1.5GB 以上のディスク空容量
- OS

下記の OS へのインストールを対象としています。

Windows 2000, Windows XP, Windows Vista

下記の OS へのインストールの確認はできています。

Windows XP Professional

##### ◆ 必要なファイル

- CEAS Community Page からダウンロードした CEAS/Sakai 連携プログラム 1.0.1 イン

## CEAS/Sakai インストールの手引き (Windows 簡易デモ環境)

ストールセット (CEAS-Sakai1.0.1.zip)

- CEAS Community Page からダウンロードした CEAS/Sakai 連携プログラム 1.0.1 インストールメモ (CEAS-Sakai1.0.1\_installation\_guide\_Windows.jp.pdf)
- CEAS Community Page からダウンロードした CEAS-Sakai1.0.1.zip を解凍し、内容が次のとおりであることを確認してください。
- インストールセットのファイル構成

### CEAS-Sakai

|                        |                          |
|------------------------|--------------------------|
| └─apache-tomcat-5.5.26 | Sakai 用 Tomcat           |
| └─apache-tomcat-6.0.18 | CEAS & CAS 用 Tomcat      |
| └─jdk1.5.0_16          | J2SE5.0                  |
| └─mysql-5.1.34-win32   | CEAS 及び Sakai 用の DBMS    |
| └─sakai-src            | Sakai のソース               |
| └─Linux                | Linux 用のファイル             |
| └─start-ceas-sakai.bat | CEAS-Sakai1.0.1 起動用プログラム |

### 1.4. インストール時に問題が発生した場合

インストールの際に不明な点や問題が発生した場合は、CEAS Community Page の TOP ページの「CEAS に関して」メニューにある「掲示板」にてお問い合わせ下さい。

CEAS Community Page はこちら ⇒ <http://ceascom.iecs.kansai-u.ac.jp/>

## 2. CEAS-Sakai1.0.1 インストール

ダウンロードした CEAS-Sakai1.0.1.zip ファイルを C:¥CEAS-Sakai に解凍します。

**インストールは、ダウンロードしたファイルを解凍するだけです。**

## 3. CEAS-Sakai1.0.1 起動

エクスプローラを開くかコマンドプロンプトで C:¥CEAS-Sakai¥start-ceas-sakai.bat を実行します。

エクスプローラの場合は、C:¥CEAS-Sakai フォルダを開き、start-ceas-sakai.bat ファイルをダブルクリックします。

コマンドプロンプトの場合は、コマンドラインに C:¥CEAS-Sakai¥start-ceas-sakai.bat を入力し Enter キーを押します。

## 起動時のご注意！

- CEAS-Sakai1.0.1 を実行するパソコンですでに MySQL や Tomcat が動作している場合は、MySQL や Tomcat を停止してください。MySQL や Tomcat を停止後、start-ceas-sakai.bat を実行してください。
- 初回起動時にデータベースを自動的に作成します。Sakai の起動に数分要するため、「INFO: Server startup in」の文字列が表示されるまでお待ち下さい。(約5分程度)

## 4. CEAS-Sakai1.0.1 停止

CEAS-Sakai1.0.1 を停止するには、start-ceas-sakai.bat を実行時に表示される3つのウィンドウを閉じてください。

## 5. CEAS-Sakai1.0.1 の動作確認

- I. C:\¥CEAS-Sakai¥start-ceas-sakai.bat を実行します。
- II. CEAS のログインページへアクセスし、管理者権限でログインします  
ブラウザで <http://localhost:8081/> にアクセスしてください。  
CEAS のログイン画面が表示されたら ID に admin, パスワードに admin と入力し、ログインボタンをクリックしてください。ログインでき、管理者のトップ画面が表示されれば CEAS3.0.9 のインストールおよびデータベースの作成は成功しています。

## 6. サンプルデータの登録と確認

### 6.1 サンプルデータの登録

- I. ユーザのサンプルデータ登録
  - (1) 管理者 TOP ページ左のメニューより、一括登録用メニューの「ユーザリスト読込」を選択してください。
  - (2) ユーザリスト読込み画面上部中央にある、CSV ファイルサンプル ボタンをクリックしてください。サンプルファイルのダウンロードが始まりますので、デスクトップなど適当な場所に保存してください。その際、ファイル名は sample\_ud.csv, ファイルの種類は すべてのファイル としてください。
  - (3) sample\_ud.csv をアップロードします。ユーザリスト読込み画面下部にある、参照ボタンをクリックし、(3)で保存した sample\_ud.csv を選択します。アップロードボタンを押して画面が遷移したら、登録ボタンを押してください。ユーザのサンプルデータが登録されます。
  - (4) ユーザリスト読込み画面上部にあるグローバルナビゲーション (黒いベルト) の メインメニ

ユーをクリックし、管理者 TOP ページに戻ってください。

## II. 科目のサンプルデータ登録

- (1) 管理者 TOP ページ左のメニューより、一括登録用メニューの科目リスト読込を選択してください。
- (2) 科目リスト読込み画面上部中央にある、CSV ファイルサンプル ボタンをクリックしてください。サンプルファイルのダウンロードが始まりますので、デスクトップなど適当な場所に保存してください。その際、ファイル名は sample\_cd.csv、ファイルの種類は すべてのファイル としてください。
- (3) sample\_cd.csv をアップロードします。科目リスト読込み画面下部にある、参照ボタンをクリックし、(3)で保存した sample\_cd.csv を選択します。アップロードボタンを押して画面が遷移したら、登録ボタンを押してください。科目のサンプルデータが登録されます。
- (4) 科目リスト読込み画面上部にあるグローバルナビゲーション (黒いベルト) の メインメニューをクリックし、管理者 TOP ページに戻ってください。

## III. 科目担任関連リスト読込

- (1) 管理者 TOP ページ左のメニューより、一括登録用メニューの科目担任関連リスト読込を選択してください。
- (2) 科目担任関連リスト読込み画面上部中央にある、CSV ファイルサンプル ボタンをクリックしてください。サンプルファイルのダウンロードが始まりますので、デスクトップなど適当な場所に保存してください。その際、ファイル名は sample\_ca.csv、ファイルの種類は すべてのファイル としてください。
- (3) sample\_ca.csv をアップロードします。科目担任関連リスト読込み画面下部にある、参照ボタンをクリックし、(3)で保存した sample\_ca.csv を選択します。アップロードボタンを押して画面が遷移したら、登録ボタンを押してください。科目担任のサンプルデータが登録されます。
- (4) 科目担任関連リスト読込み画面上部にあるグローバルナビゲーション (黒いベルト) の メインメニューをクリックし、管理者 TOP ページに戻ってください。

## IV. 履修情報リスト読込

- (1) 管理者 TOP ページ左のメニューより、一括登録用メニューの科目履修関連リスト読込を選択してください。
- (2) 履修情報リスト読込み画面上部中央にある、CSV ファイルサンプル ボタンをクリックしてください。サンプルファイルのダウンロードが始まりますので、デスクトップなど適当な場所に保存してください。その際、ファイル名は sample\_ce.csv、ファイルの種類は すべてのファイル としてください。
- (3) sample\_ce.csv をアップロードします。履修情報リスト読込み画面下部にある、参照ボタンをクリックし、(3)で保存した sample\_ce.csv を選択します。アップロードボタンを押して画面が遷移したら、登録ボタンを押してください。履修情報のサンプルデータが登録されます。
- (4) 履修情報リスト読込み画面上部にあるグローバルナビゲーション (黒いベルト) の メインメ

ニューをクリックし、管理者 TOP ページに戻ってください。

### 6.2 サンプルデータの確認

- I. ブラウザで <http://localhost:8081/> にアクセスしてください。CEAS のログイン画面が表示されます。
- II. ID に admin, パスワードに admin と入力してください。管理者のトップ画面が表示されていることを確認してください。
- III. ID に t00001, パスワードに 44444444 と入力してください。担任者のトップ画面が表示されていることを確認してください。
- IV. ID に gh00001, パスワードに 11111111 と入力してください。学生のトップ画面が表示されていることを確認してください。

## 7. CEAS と Sakai の同期

Sakai の機能を CEAS からシームレスに利用できるようにするため、CEAS に登録したユーザ, 科目, 担任, 履修情報を Sakai と同期するようにします。

- I. ブラウザで <http://localhost:8081/> にアクセスしてください。CEAS のログイン画面が表示されます。
- II. ID に admin, パスワードに admin と入力してください。管理者のトップ画面が表示されていることを確認してください。
- III. 授業補助ツールから「Sakai CLE」を開き、Sakai に遷移します。
- IV. 「マイワークスペース」または「Administration Workspace」から「Job Scheduler」を選択します。

ジョブ->新しいジョブ->

[ジョブ名: CEAS Sync]

[種別: CEAS DB Synchronize data for user, course, member]

「CEAS Sync」の「トリガ」を選択

今すぐ実行->今すぐ実行

### 注意事項

- CEAS と Sakai は別のデータベースを利用しています。「CEAS Sync」を実行することでデータベースが同期されます。
- CEAS および Sakai の何れを利用する場合でも、CEAS のパスワードを利用します。これは、CAS 認証が CEAS のパスワードを参照しているからです。

## 8. ネットワークから利用する方法

CEAS-Sakai1.0.1 の初期設定は、スタンドアロンで動作する設定です。ネットワークから利用するには、以下のファイルをネットワークの環境に応じて変更する必要があります。

- apache-tomcat-6.0.18¥webapps¥Core1¥WEB-INF¥applicationContext-rest.xml  
23 行目, 28 行目
- apache-tomcat-6.0.18¥webapps¥Core1¥cas-login¥login2redirect.jsp  
9~11 行目
- apache-tomcat-6.0.18¥webapps¥Core1¥cas-login¥logout.jsp  
9 行目
- apache-tomcat-5.5.26¥sakai¥sakai.properties  
82 行目
- apache-tomcat-5.5.26¥webapps¥sakai-login-tool¥WEB-INF¥web.xml  
52 行目, 56 行目, 60 行目

上記のファイルを秀丸などのテキストエディタで開き localhost の部分を IP アドレスまたはホスト名に変更します。

## 付録 1

### CEAS 環境設定ファイル

(customConfiguration.properties)

```
#####
##### ユーザが編集する定数 #####
##### ※DB の設定は WEB-INF>dataSource.properties #####
#####
#CEAS index ページ アドレス
#備考：メールなどにリンクとして記載される
CUSTOM_CEASLOGINLINK=http://localhost:8080/Core1/faces/index.jsp
#SSL 利用の場合はこちら↓
#CUSTOM_CEASLOGINLINK=https://localhost/Core1/faces/index.jsp

#メールサーバホスト
#備考：メール機能を使う場合は必要
CUSTOM_SMTPHOST=localhost

#出席送信許可 IP
#備考：0 から始まる連番とすること
CUSTOM_ATTENDANCEIP0=192.168.0.*
CUSTOM_ATTENDANCEIP1=
CUSTOM_ATTENDANCEIP2=
CUSTOM_ATTENDANCEIP3=
CUSTOM_ATTENDANCEIP4=
#不正アクセス対策 1 一定時間 (分) 内に同一アカウントが一定回数以上のログインに失敗し
た時
#FLG1 0...無効、1...有効
#TIME1 一定時間 (分)
#COUNT1 同一アカウントのログイン失敗回数 (回)
CUSTOM_ILLEGALACCESSFLG1=0
CUSTOM_ILLEGALACCESSTIME1=10
CUSTOM_ILLEGALACCESSCOUNT1=10

#不正アクセス対策 2 一定時間 (分) 内に同一 IP アドレスから一定回数以上ログインがあった
時
#FLG2 0...無効、1...有効
#TIME2 一定時間 (分)
#COUNT2 同一 IP のログイン回数 (回)
#PERIOD2 アクセスを拒否する時間 (分)
CUSTOM_ILLEGALACCESSFLG2=0
CUSTOM_ILLEGALACCESSTIME2=10
CUSTOM_ILLEGALACCESSCOUNT2=10
CUSTOM_ILLEGALACCESSPERIOD2=720

#名列番号を切り取って表示するための開始位置と終了位置
#ex.) NAMENOPREFIXSTARTNO=0, NAMENOPREFIXENDNO=13
# 「01234567890123 シス 00-01 関大太郎」 → 「シス 00-01 関大太郎」と表示される
#備考：使わない場合はどちらも 0 にすること
CUSTOM_NAMENOPREFIXSTARTNO=0
CUSTOM_NAMENOPREFIXENDNO=13

#####
## これ以降は必要があれば変更すること ##
#####
#科目に設定する授業回数の最大値 (回)
```



```
#備考：デフォルト値は 50
CUSTOM_MAXCLASSESSIONCOUNT=50

#科目に設定するグループフォルダ数の最大値(回)
#備考：デフォルト値は 50
CUSTOM_MAXGROUPFOLDERCOUNT=50

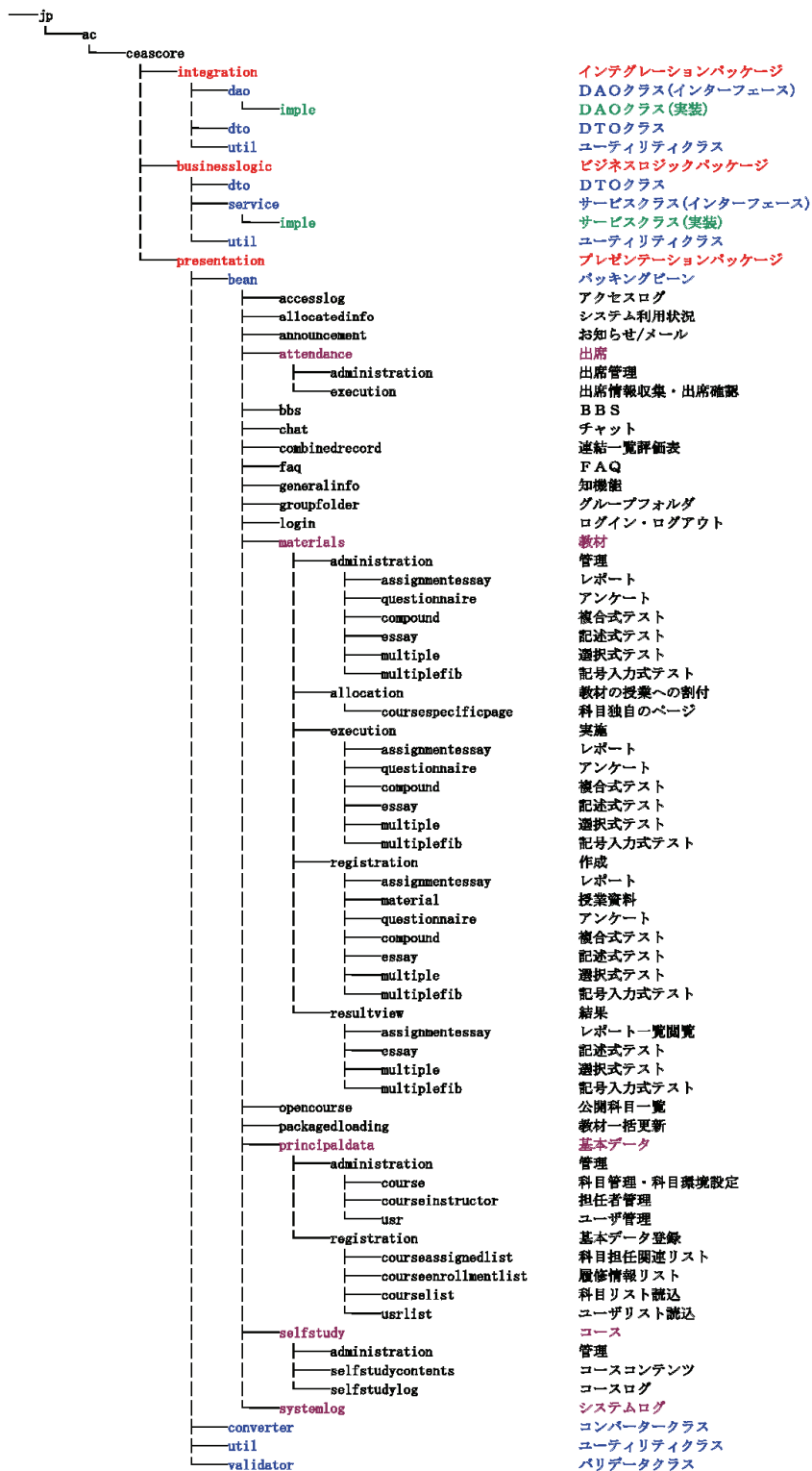
#お知らせ等の「new」の表示期間(ミリ秒)
#ex.) 3日間=3*24*60*60*1000=259200000(ミリ秒)
CUSTOM_NEWCHECKTIME=259200000

#レポートフィードバック使用時の最大提出可能枚数
#備考：デフォルト値は 30
CUSTOM_MAXIMUMREPORTCOUNT=30
```

付録 2

【作成日】 8/21/2006 【更新日】 6/16/2009

CEAS Core1 パッケージ構成一覧



## 付録 3

2009.5.25

## CEAS基本データ入力フォーマット(3系)

## ud ユーザ

| No | 項目名      | 必須 | 文字数 | 内容                                | 備考                                    |
|----|----------|----|-----|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 1  | 識別子コード   | ○  | 2   | 「ud」固定                            |                                       |
| 2  | ステータスフラグ | ○  | 1   | 1:登録、2:更新、3:論理削除、4:物理削除、6:名列順のみ更新 | GUIからの一括登録で「6:名列順のみ更新」は未実装(現状バッチのみ対応) |
| 3  | アカウント    | ○  | 64  | 半角英数字のみ                           |                                       |
| 4  | パスワード    | ○  | 128 | 半角英数字のみ、6文字以上                     |                                       |
| 5  | 名列番号順    | ○  | 128 | 履修者リストの表示順序などに使用                  |                                       |
| 6  | 氏名(漢字)   | ○  | 64  | 全角で32文字以下                         |                                       |
| 7  | 氏名(カナ)   |    | 64  | 全角で32文字以下                         |                                       |
| 8  | 管理権限     | ○  | 1   | 1:履修環境管理者、2:担任者、3:学生              |                                       |
| 9  | 性別       |    | 1   | 1:男、2:女                           | 0で性別不明、空欄可                            |
| 10 | 生年月日     |    | 8   | yyyymmdd形式                        |                                       |
| 11 | e-mail   |    | 256 |                                   |                                       |
| 12 | 移動コード    |    | 1   | 4:休学、5:退学、6:除籍、7:転出、8:卒業          |                                       |
| 13 | 移動日      |    | 8   | yyyymmdd形式                        |                                       |
| 14 | 有効日      |    | 8   | yyyymmdd形式                        | 指定した日付から有効になる訳ではない                    |

## cd 科目データ

| No | 項目名      | 必須 | 文字数 | 内容   | 備考             |
|----|----------|----|-----|--|----------------|
| 1  | 識別子コード   | ○  | 2   | 「cd」固定   |                |
| 2  | ステータスフラグ | ○  | 1   | 1:登録、2:更新、3:論理削除、4:物理削除                                |                |
| 3  | 科目コード    | ○  | 128 | 半角英数字のみ  |                |
| 4  | 科目名称     | ○  | 64  | 全角で32文字以下  |                |
| 5  | 年度       | ○  | 4   | 西暦4桁   |                |
| 6  | 学期       | ○  | 1   | 0:指定なし、1:春、2:夏、3:秋、4:冬、5:前期、6:後期、7:集中、8:通年、9:その他       |                |
| 7  | 学科       |    | 64  | 全角で32文字以下  |                |
| 8  | 担任者名     |    | 128 |  |                |
| 9  | 曜日       |    | 1   | 1:月、2:火、3:水、4:木、5:金、6:土、7:日、0:設定なし                     | CEAS2系では8:設定なし |
| 10 | 時限       |    | 1   | 1:1時限、2:2時限、3:3時限、4:4時限、5:5時限、6:6時限、7:7時限、8:8時限、0:設定なし | CEAS2系では9:設定なし |
| 11 | 有効日      |    | 8   | yyyymmdd形式   |                |

## ca 科目担任データ

| No | 項目名      | 必須 | 文字数 | 内容   | 備考 |
|----|----------|----|-----|--|----|
| 1  | 識別子コード   | ○  | 2   | 「ca」固定   |    |
| 2  | ステータスフラグ | ○  | 1   | 1:登録、3:論理削除、4:物理削除                               |    |
| 3  | アカウント    | ○  | 64  | 半角英数字のみ  |    |
| 4  | 科目コード    | ○  | 128 | 半角英数字のみ  |    |
| 5  | 年度       | ○  | 4   | 西暦4桁   |    |
| 6  | 学期       | ○  | 1   | 0:指定なし、1:春、2:夏、3:秋、4:冬、5:前期、6:後期、7:集中、8:通年、9:その他 |    |
| 7  | 有効日      |    | 8   | yyyymmdd形式                                       |    |

## ce 科目履修データ

| No | 項目名      | 必須 | 文字数 | 内容   | 備考 |
|----|----------|----|-----|--|----|
| 1  | 識別子コード   | ○  | 2   | 「ce」固定   |    |
| 2  | ステータスフラグ | ○  | 1   | 1:登録、3:論理削除、4:物理削除                               |    |
| 3  | アカウント    | ○  | 64  | 半角英数字のみ  |    |
| 4  | 科目コード    | ○  | 128 | 半角英数字のみ  |    |
| 5  | 年度       | ○  | 4   | 西暦4桁   |    |
| 6  | 学期       | ○  | 1   | 0:指定なし、1:春、2:夏、3:秋、4:冬、5:前期、6:後期、7:集中、8:通年、9:その他 |    |
| 7  | 有効日      |    | 8   | yyyymmdd形式                                       |    |